

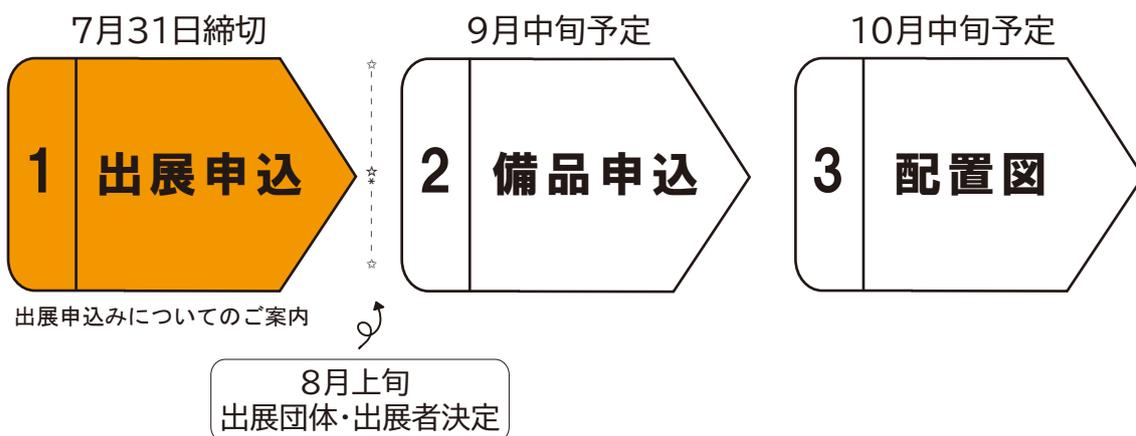
やってます!
大阪自然史フェスティバル
@O_Shizenshi_fes



11/16(土)~17(日)
「関西文化の日」
博物館は土日無料!
※植物園は有料

大阪自然史フェスティバル 2024 募集要項

日時 **2024年11月16日(土)~17日(日)**
【両日】9:30~16:30(入館は16:00まで)
会場 大阪市立自然史博物館



大阪自然史フェスティバル事務局 (担当: 前川・神山)

〒546-0034

大阪市東住吉区長居公園1-23 大阪市立自然史博物館内

TEL: 06-6697-6262 FAX: 06-6697-6225

E-mail: fes2024@omnh.jp

✕ #自然史フェス2024

大阪自然史フェスティバル2024

出展に関するご案内

平素より大阪市立自然史博物館と認定NPO法人大阪自然史センターの事業にご理解とご協力をいただきありがとうございます。
来る2024年11月に「大阪自然史フェスティバル2024」を開催することになりましたのでご案内いたします。

「大阪自然史フェスティバル(自然史フェス)」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体などが活動を紹介し、互いに交流を深めるとともに、ご来場された市民のみなさんに、大阪や国内外の自然の現状や自然に関わる活動の楽しさを知っていただくイベントです。2003年の初開催から回数を重ね、昨年20周年を迎えました。2020年からは、新型コロナウイルスの影響により対面の開催を断念し、出展者・入場者数に制限をかけながらの運営となりましたが、2022年からコロナ禍前の規模の自然史フェスを再開しています。また2023年には、延べ125団体の出展、約19,000人の来場者がありました。子どもから大人まで、たくさんの方々に自然に関わる団体の様子やグッズの存在、楽しさに触れて頂くことができたと感じています。自然史フェスを通常どおりに開催できる、その喜びを噛みしめながら、今年も多くの人々にとって価値のあるものになるよう、努めてまいります。

つきましては、下記のとおり自然史フェス2024の日程と出展要領をご案内いたします。自然観察を行っているサークルや、地域の自然保護や生物多様性の調査に関わっている方々には参加をご検討いただきたいと考えています。また協賛くださる企業や、有料の販売ブースへの団体・個人のご参加も大歓迎です。皆様の参加申込みをお待ちしております。

◆ 主催：認定NPO法人大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館、関西自然保護機構

◆ 開催日：2024年11月16日(土)～17日(日)

◆ 会場：大阪市立自然史博物館

◆ 主な内容：ブース展示、講演会、講習会、望遠鏡・双眼鏡及び自然観察道具の展示など

※「関西の文化施設を楽しむ」ための「関西文化の日」として、博物館は両日入館無料！（注）植物園は有料です

▼出展要領 対象 自然史科学や自然保護に関連した団体・企業・個人

広い意味で「自然史科学や自然保護に関連した活動を行っている団体(または個人)」が対象です。博物館、学校の生物部・地学部、大学の研究室なども対象に含みます。また企業の協賛出展(参加)や、団体・個人での自然史関連グッズや書籍の販売出展(参加)も歓迎します。

自然史科学や自然保護に関係しない、あるいはイベントの趣旨にそぐわない内容と事務局が判断した場合は参加をお断りします。

出展形態

- ◆ 団体一般ブース (無料、団体のみ)
- ◆ 大型販売ブース (有料)
- ◆ 販売ブース (有料)
- ◆ 協賛ブース (有料、企業などの団体)

- 1 団体一般ブースの出展料は無料です。
(協賛ブースと販売ブースは有料)
- 2 会場までの搬入・搬出は各団体でお願いします
- 3 出展申込みが多数の場合は、抽選を行い出展者を決定します。
- 4 次のような出展はできません

- ・ 生物や標本を配布・販売するなど、自然の観点から問題のあるもの
- ・ 会場内に多量のゴミが出るもの
- ・ 大きな音ができるなど、周囲の出展者に迷惑のかかるもの
- ・ 屋内での飲食を伴うもの(屋外ブースは応相談)
- ・ 自然史に関係がない物の販売

▼申込要領 申込締切 2024年7月31日(水)

- 大阪自然史フェスティバルホームページの『専用申込フォーム』よりお申込みください。
ホームページURL <http://www.omnh.net/npo/fes/2024/>
- 出展者には、9月中旬頃に出展に必要な机や機材などの貸出しに関する詳しい案内をお送りします。
- やむを得ない事情・事象により自然史フェスの開催が困難と判断した場合は、すみやかに出展予定のみなさまにお知らせいたします。
その場合、有料ブースをお申込み頂いていても出展料を請求することはありません。
それ以外の諸般の対応については、個別の状況に応じて決定いたします。

■ 団体一般ブース <出展料… 無料>



普及目的のブース。屋内では、博物館の展示ケース、間仕切りパネル等を使用した本格的な展示や、モニターやパソコンを使用する映像展示もできます。少額(1,000円程度以内)グッズの販売や体験プログラムの参加費の徴収はご相談ください。(※申請時に内容を記述して下さい。事務局で問題ないと判断したものは許可します。)

- 募集数…最大40団体
- 場 所…ネイチャーホール、ナウマンホール(博物館本館1階)、博物館ポーチ(博物館本館入口前)
- 対 象…団体のみ
- ブース…サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ180cm以上の壁、基本側面に壁はありません。

注意 屋内と屋外のどちらかを希望する場合はお知らせ下さい。ただし、ご要望に沿えない場合があります

■ 大型販売ブース <出展料… 1ブース 30,000円>



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売できます。ただし、標本や生き物、その他自然保護の観点から問題がある物の販売はできません。屋内を希望される場合はご相談下さい。

- 募集数…最大15ブース
- 場 所…博物館ポーチ
- ブース…サイズ 間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁を設置
※側面に壁はありません。

- 注意**
- 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物の販売はできません
 - 2 飲食物の販売についてはご相談下さい
 - 3 事実上、個人営業の企業の場合は協賛扱いになりません

■ 販売ブース <出展料… 1ブース15,000円(1日のみは半額)>



自然史関連の書籍やグッズを自由に販売できます。ただし、標本や生き物、その他自然保護の観点から問題がある物の販売はできません。1つのブースを複数者でシェアすることも認めます。申請時に各参加者団体・個人の氏名、連絡先を記入してください。

- 募集数…最大15ブース
- 場 所…博物館本館1階(ナウマンホール)
- ブース…サイズ 間口 約90cm×奥行 約90cm。背面にも側面にも壁はありません。約90cm×約90cm程度の机を用意します。原則として約180cm×90cmの机を2ブースで分割して使います。

- 注意**
- 1 自然史科学に関係のない書籍やグッズ、標本や生き物、飲食物の販売はできません
 - 2 どちらか1日だけの出展を希望される場合はご相談下さい

■ 協賛ブース <出展料… (大)1ブース100,000円(小)1ブース50,000円>



企業を中心とした協賛団体のブースです。企業のPR、自然観察機器・グッズ・書籍などの販売や、CSR・環境報告書などの配布が可能です。名義協賛も歓迎します。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

- 募集数…最大15社
- 場 所…博物館ポーチ(希望があれば屋内への配置を検討します)
- 対 象…企業(NPOなど企業以外も受け付けます。協賛団体名は、ポスター・掲示物などに掲載します)
- ブース…(大)間口 約270cm×奥行 約270cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。
(小)間口 約270cm×奥行 約120cm。背面には高さ約180cmの壁。側面に壁はありません。

共通注意事項



飲食できません



- 屋根はありますが、風雨の際も対応できる設営をご計画ください
- 博物館の展示ケースやパネルは貸出しできません

- ※ 展示ケース・イス・机などの貸出品については、詳しい種類やサイズを次回の案内でお知らせします。
- ※ 場所によって、多少ブースの広さが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ※ 出展団体数によっては、ブースの面積が当初の案内より狭いことや、場所が変更になる場合があります。
- ※ 出品物や貴重品は出展者各自で管理をお願いします。紛失、盗難については事務局は一切の責任を負いかねます。
- ※ ブースとは別にワークショップなどのプログラムをお考えの方は、事務局までご相談ください。
- ※ 申込みが参加可能な出展数を超えた場合、抽選等を実施して出展者を決定します。
《抽選結果は8月15日(木)迄に通知します》

ご寄付のお願い

大阪自然史フェスティバルは、毎年皆さまのご寄付により支えられています。出展料の有無に関わらず、ご寄付いただいた皆さまには団体名や企業ロゴなどを会場内に掲示公表いたします。皆さまのご支援どうぞよろしくお願いいたします。

